

## 編集方針

### ■基本的な考え方

この報告書は、当社グループとお客様、お取引先様、従業員、近隣の皆様、株主様その他多くのステークホルダーの皆様との対話のきっかけとなり、相互の理解と参画を促進する媒体となることをめざしています。そのために、内容や項目を絞り込み、読みやすく、わかりやすいものにするよう心がけています。

### ■参考にしたガイドライン等

- GRI\* (Global Reporting Initiative) スタンダード  
「GRI サステナビリティ・レポート・スタンダード 2016」  
GRI スタンダード対照表については、追って英文版 CSR 報告書の公表の時期（9月に予定）に合わせ、インターネットの当社ホームページ、「CSR 情報」のページに掲載します。
- その他
  - ・ ISO (International Organization for Standardization) 26000 (2010年11月発行)
  - ・ OECD (Organization for Economic Co-operation and Development) 多国籍企業行動指針 (2011年5月改訂)
  - ・ IIRC (International Integrated Reporting Council) 統合報告フレームワーク (2013年12月発行)
  - ・ SDGs (Sustainable Development Goals) 持続可能な開発目標 (2015年9月国連サミットで採択)

\* GRI…オランダのNPO (Non-Profit Organization)。国連環境政策の一環で、企業や公的機関の環境報告書作成を支援、2000年からガイドライン、2016年にスタンダードを発行しています。

### ■報告の対象範囲

#### 対象期間

2017年度（2017年4月1日～2018年3月31日）  
を中心に作成

#### 対象組織

当社およびグループ会社、ただし対象期間においては、(株)日立国際電気および同グループ会社ないしその成膜プロセスソリューション・セグメントにつき報告。

※2018年6月1日、当社グループは、日立国際電気グループから独立し、半導体製造装置関連事業を中心に事業展開を行う新会社グループとしてスタートしました。これにより、p5の「会社概要」とp6の「グループネットワーク」は2018年6月1日現在で記載、その他事業部門に関連する項目においては組織変更後の当社およびグループ会社に対応する範囲に絞った記載としています。

#### 実績データ範囲

個々に記載

#### 計数データ表記

財務数値については、財務報告の慣例により表示単位未満を切り捨てて表示、環境報告等、非財務報告部分については表示単位未満を四捨五入して表示。

※p5およびp6に記載した売上高につき、昨年版までの日立国際電気グループCSR報告書では連結売上収益を記載していましたが、当社の法定開示範囲との関連性を踏まえ、このCSR報告書2018では過年度分を含め日本基準による個別売上高を表示しています。

### ■次回発行予定

次回は2019年7月に発行する予定です。

## 当社のコミュニケーション・ツール

当社グループの事業活動に関する情報は、インターネットの当社ホームページに、このKOKUSAI ELECTRICグループCSR報告書2018のPDF版、またCSR報告書に載せきれない詳しい情報や、継続的にお伝えしたい内容を掲載しています。

### ■インターネット・ホームページ (Webサイト)

インターネットの当社ホームページには、お客様向けの情報、企業情報、採用情報を掲載しています。



インターネット・ホームページ (Webサイト)

### 当社ホームページの検索は

[Web](https://www.kokusai-electric.com/) <https://www.kokusai-electric.com/>

または (株) KOKUSAI ELECTRIC

検索